



エナガ (エナガ科)
メジロやシジュウカラなどの他の種類の鳥と群れを作って園内を飛び回っているのをよく見かけます。



ホオジロ (ホオジロ科)
大芝生広場など明るい場所によく見られます。



シロハラ (ツグミ科)
冬鳥です。今シーズン始めは少なかったのですが、最近良く見かけるようになりました。落ち葉をひっくり返す「カサコソ」という音がトレードマークです。



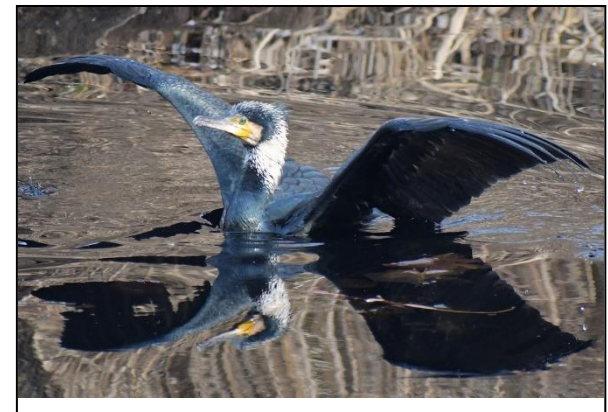
ビンズイ (セキレイ科)
ビンズイは、夏は緯度の高い所で過ごし、冬は暖かい地域で越冬するという風に、日本の中で、季節により生活する地域を選ぶ「漂鳥 (ひょうちょう)」です。



シジュウカラ (シジュウカラ科)
園内各所で見られます。ヤマハゼの実を懸命に食べていました。



ジョウビタキ (ヒタキ科) の雌
明るい場所を好む冬鳥で、雄と共に大芝生広場など園内各所で出会えます。



カワウ (ウ科)
上池、下池、中池によく来ています。池から飛び立つ時、上空を1周してから次の池に向かいます。カモたちよりも動きが俊敏です。



ニホンアカガエルの卵塊 (アカガエル科)
上池から下池にかけての小川に今年もニホンアカガエルが産卵を始めました。



モズ (モズ科)
冬鳥で、大芝生広場などでよく見かけます。獲物を木の枝などに突き刺す習性があり、「モズのはやにえ」と呼ばれています。

みどころ Mikiyama

令和7年1月下旬

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています



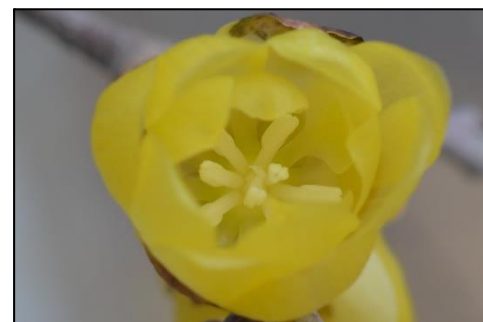
タラヨウ (モチノキ科) の実①
郵便局の木として知られています。葉に字や絵を書くことができます。今年は実がよくなっています。



マンサク (マンサク科) の花芽②
早春に咲く花の代表であるマンサクも咲き始めました。



コウヤボウキ (キク科) の実③
高野山で帚として使われたとされる低木です。秋の花に続いて、現在綿毛が密生した実が見られます。



ソシンロウバイ (ロウバイ科) ④
甘い香りを放ち、花弁内側まで黄色いソシンロウバイが咲き始めました。